

期日	班	資料番号
10/19	2	6

令和元年度 香取市市民事業仕分け

事業名	木造住宅耐震改修等助成事業
担当部課	建設水道部都市整備課

香 取 市

事業シート（概要説明書）

予算事業名	木造住宅耐震改修等助成事業				事業開始年度	H23												
上位施策事業名	住宅環境				担当局・部名	建設水道部												
根拠法令等	香取市木造住宅耐震診断事業助成交付要綱 等				担当課・係名	都市整備課・建築営繕班												
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				作成責任者	篠塚 正俊												
実施の背景	国内における度重なる大規模な震災による住宅の耐震不安の高まりに加え、高齢世帯の増加により、建て替えではなく改修による耐震化に対する需要が増加している。																	
目的 (何のために)	木造住宅の安全性に対する意識の啓発を図り、地震に強いまちづくりを進める。 木造住宅の安全性の向上を図り、地震に強いまちづくりを進める。																	
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	一戸建ての木造住宅				対象者数（全住民に対する割合）												
		13,910	人	(17.7	%)											
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施																
		<input type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者:)																
		<input checked="" type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕(補助先:個人 実施主体:)																
		<input type="checkbox"/> 貸付(貸付先:) <input type="checkbox"/> その他()																
事業内容 (手段、手法など)	事業内容																	
	木造住宅の耐震診断・改修を促進するための助成金を交付 (1) 耐震診断に要した費用の3分の2以内の額とし、6万円を限度とする。 (2) 耐震改修工事費(当該耐震改修に係る工事)の3分の1以内の額とし、30万円を限度とする。 (3) 設計費(当該耐震改修に係る設計)に要する費用の3分の1以内の額とし、4万円を限度とする。 (4) 工事監理費(当該耐震改修に係る工事監理)に要する費用の3分の1以内の額とし、6万円を限度とする。 (5) リフォーム工事費(耐震改修工事と併せて行う工事)の10分の1以内の額とし、30万円を限度とする。																	
関連事業 (同一目的事業等)	なし																	
コスト			2019年度(予算)		2018年度(決算見込)		2017年度(決算)		2016年度(決算)									
	事業費合計		880千円		776千円		150千円		100千円									
	事業費内訳 (2018年度分)		耐震診断 96 耐震改修 380 リフォーム300															
	人件費	担当正職員	0.1	人	720	千円	0.1	人	720	千円	0.1	人	710	千円	0.1	人	710	千円
		臨時職員等		人		千円		人		千円		人		千円		人		千円
		人件費合計	0.1	人	720	千円	0.1	人	720	千円	0.1	人	710	千円	0.1	人	710	千円
総事業費		1,600千円		1,496千円		860千円		810千円										
財源内訳	国県支出金		585千円		507千円		786千円		524千円									
			国県支出金の内容		社会資本整備総合交付金(国)		住宅建築物耐震関連事業補助金(県)											
	地方債																	
	その他特財																	
			その他特財の内容															
	一般財源		1,015千円		989千円		74千円		286千円									
財源合計		1,600千円		1,496千円		860千円		810千円										

事業シート（概要説明書）						
予算事業名		木造住宅耐震改修等助成事業			事業開始年度	H23
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）	単位	2018年度	2017年度	2016年度
		耐震診断助成件数	件	2/3	3/5	2/5
		耐震改修助成件数	件	1/1	0/3	0/3
				/	/	/
	単位当たりコスト	/	助成件数合計	千円	499	287
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	「香取市耐震改修促進計画」における目標の指標であるため				
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）	単位	2018年度	2017年度	2016年度
		耐震化率	%	75.3/85.0	75.3/80.0	47.7/75.0
				/	/	/
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）	<p>さらなる耐震化の促進を目的に平成27年度より耐震改修と併せて行うリフォーム工事についても助成を開始した。近年は空き家問題も大きくなっていることから、今後は空き家も対象に含めるよう改善が必要と思われる。</p> <p>木造住宅の耐震化は、主に建て替えによって進捗しているが、高齢世帯などを中心に改修による耐震化を望む需要は確実にあり、これに応じていくことも重要と思われる。今後は普及啓発事業も取り入れ、制度の認知率を向上させると共に、耐震改修助成の上限額を引き上げるなど、更なる促進策を検討したい。</p> <p>また、大阪の地震被害以降、危険なブロック塀等への助成措置も望まれているところであることから併せて検討したい。</p>					
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）	<p>成田市住宅耐震診断補助金 1/3 8万円 成田市住宅耐震改修補助金 設計：1/3 10万円 工事：1/3 50万円（高齢者割増1/2 70万円）</p> <p>旭市木造住宅耐震診断費補助制度 1/2 4万円 旭市木造住宅耐震改修費補助制度 設計・監理：1/3 10万円 工事：1/3 30万円</p>					
特記事項						